

## 佐久地域の概況

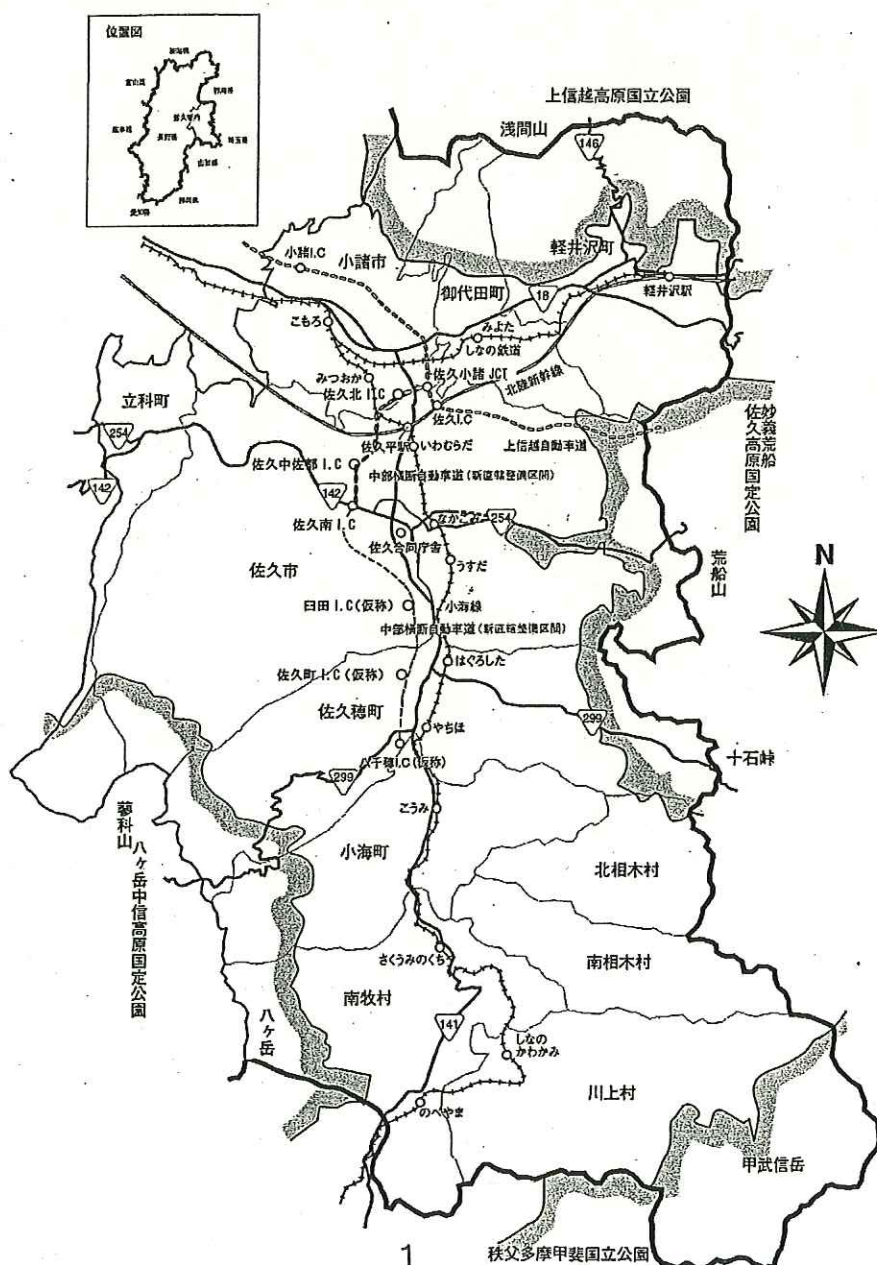
## 1 概要

## 【地勢】

- ・ 佐久地域は、長野県の東部に位置し、2市5町4村から構成されている。
- ・ 総面積は 1,571.62k㎡と県総面積の 11.6%を占めており、そのうち森林面積が 1,099.4k㎡で、全体の 70.0%を、耕地面積は 128.8k㎡で全体の 8.2%を占めている。
- ・ 群馬県、埼玉県及び山梨県と県境を接しており、千曲川が中央を南北に貫流し、北は浅間山をはじめとする上信越高原国立公園に、東は妙義荒船佐久高原国定公園に、南は秩父多摩甲斐国立公園、そして西側は八ヶ岳や蓼科山などの八ヶ岳中信高原国定公園に囲まれた、自然豊かな地域である。
- ・ 冷涼な気候で晴天率が高く、さわやかな晴れの日が多いことが特徴となっている。

## 【交通】

- ・ 北に延伸する北陸新幹線や上信越自動車道、また整備が進む中部横断自動車道など、高速交通網の結節点となっており、長野県の東の玄関口として首都圏へのアクセスが容易である。
- ・ しなの鉄道及び JR 小海線が、地域の足として大きな役割を果たしており、利用促進と利便性の向上が課題となっている。

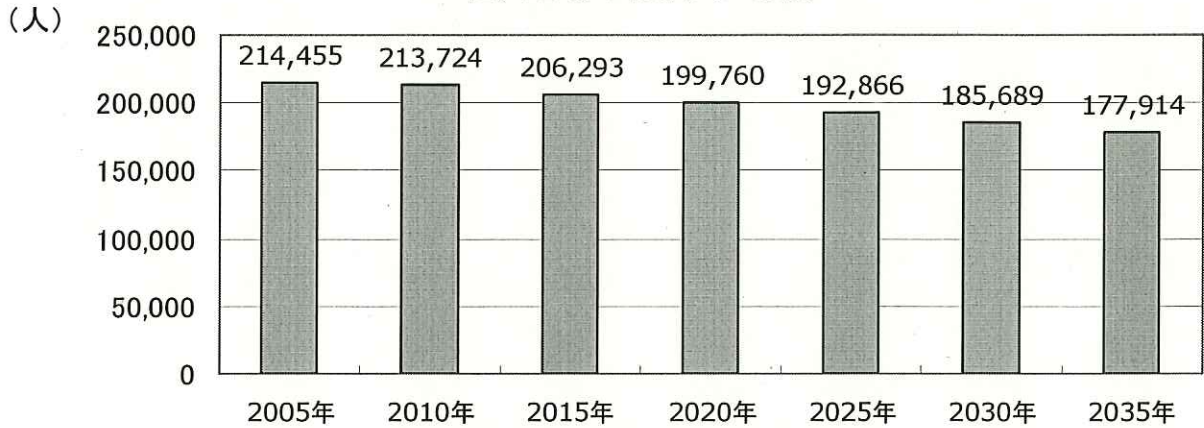


## 2 人口

### 【人口構造】

- ・管内の人口は、平成 22 年 10 月 1 日現在 213,724 人（H22 国勢調査）で、県人口の 9.9% を占めており、平成 17 年 10 月 1 日現在（H17 国勢調査）と比較すると、管内全体では 731 人（0.3%）の減となっている。
- ・年齢 3 区分別人口の推移からは、年少人口、生産年齢人口が減少する反面、高齢者人口は増加を続けている。

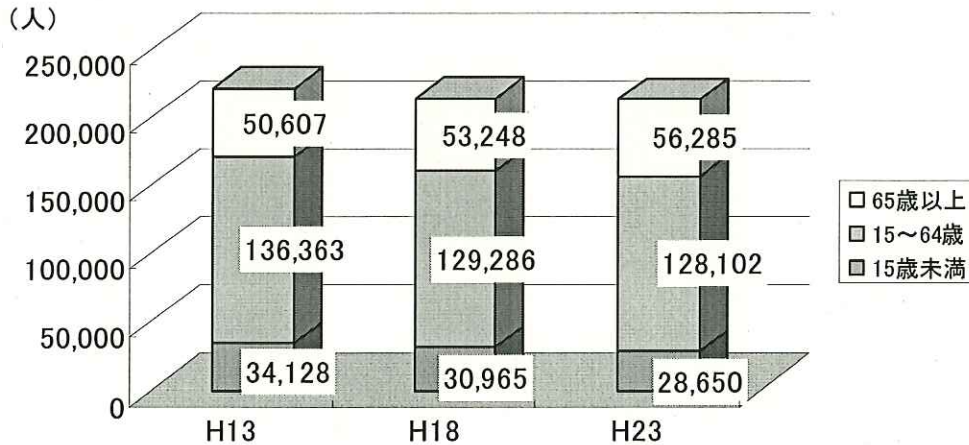
佐久地域の将来人口推計



資料：国勢調査（2005 年・2010 年）

国立社会保障・人口問題研究所（H20 年 12 月推計）（2015 年以降）

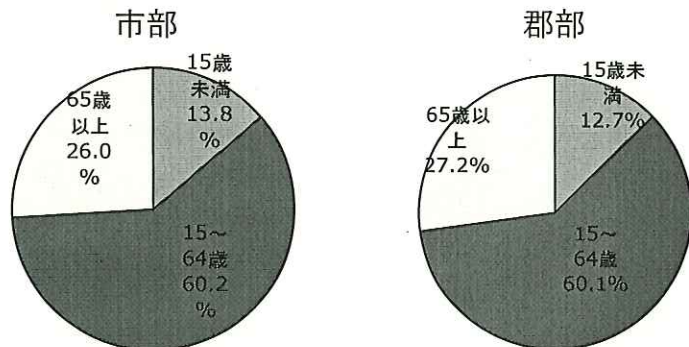
佐久地域 年齢 3 区分別人口推移



資料：県情報統計課毎月人口異動調査（各年 10.1 現在）

### 【高齢化の状況】

- ・管内の高齢化率は、26.4%となっており、県平均(26.7%)よりも低くなっているが、郡部では 27.2%と、県平均を上回っている。



資料：県情報統計課毎月人口異動調査（H23. 10.1 現在）



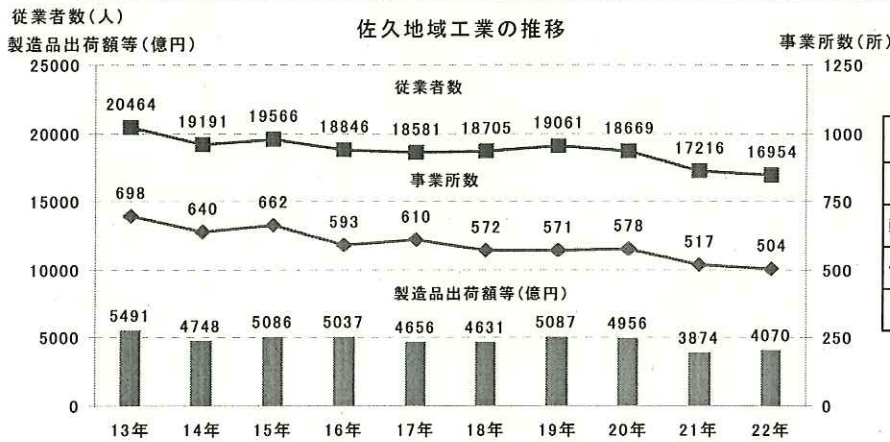
### 3 産 業

#### 【工業】

- ・ 円高の影響や海外経済の減速などにより、下請型・受注加工型が多い管内中小企業は厳しい経営状況にあり、競争力のある企業づくり、マーケティング力の強化、提案型・研究開発型への業態転換など多くの課題を抱えている。
- ・ 平成 22 年は、事業所数 504 所、従業者数 16,954 人、製造品出荷額等 4,070 億円で、前年と比べると事業所数、従業者数は減少したものの、製造品出荷額等は増加している。製造品出荷額等は、県全体（56,383 億円）の 7.2% を占めている。
- ・ なお、佐久市は佐久管内における事業所数、従業者数、製造品出荷額等のいずれも 50% 以上を占めている。

#### 【商業】

- ・ 商業においては、軽井沢駅や佐久平駅周辺への郊外型大型店の進出により中心市街地及び周辺の既存小売店は厳しい経営環境となっているが、地域住民とともに商店街の活性化に取り組んでいる。



大規模小売店舗(1,000㎡以上)出店状況 (単位:㎡)

市町名	小売業売場面積 (a)	大型店売場面積 (b)	b/a
佐久市	175,755	124,678	70.9%
軽井沢町	60,962	45,883	75.3%
佐久管内	353,189	224,771	63.6%
県全体	3,292,743	1,990,877	60.5%

平成 24 年 3 月 31 日現在

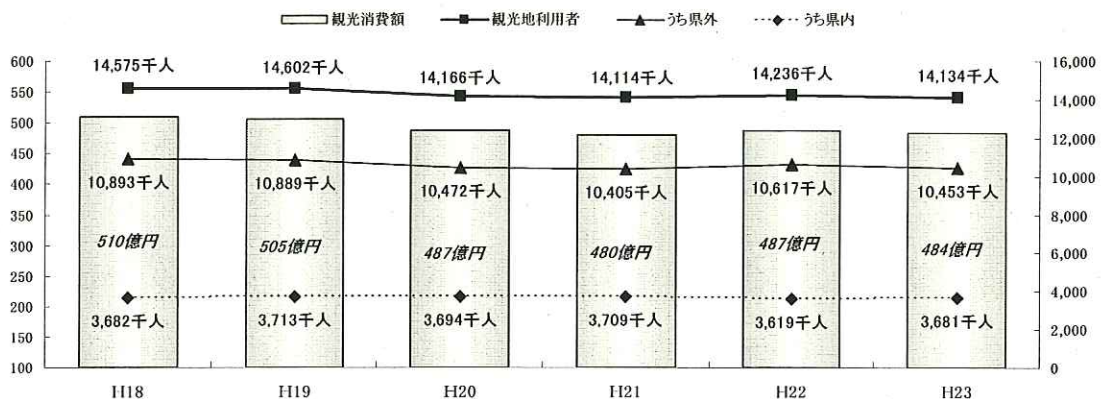
資料: H19 商業統計調査から産業政策課推計(小売業売場面積)  
大規模小売店舗立地法の対象店舗(大型店売場面積)

資料: 長野県工業統計調査(県企画部)

#### 【観光】

- ・ 軽井沢高原をはじめ夏季高原型のリゾート観光地や小諸城址懐古園など歴史的・文化的施設を有し、特に軽井沢高原は、利用者数が県下第 1 位の観光地であり、佐久管内における利用者数の 54.5% を占めている。
- ・ 観光地利用者数は、延利用者数が 1,413 万 4 千人、観光消費額が 484 億円であり、前年比では、わずかに減少したものの、ほぼ前年並みを維持できている。
- ・ 近年、観光客のニーズは多様化しているため、市町村等関係団体と連携協調し、体験型観光の振興や観光地間の連携を図り、広域・周遊型観光の推進に努めている。

観光地利用者数の推移



資料: 観光地利用者統計調査(県観光部)

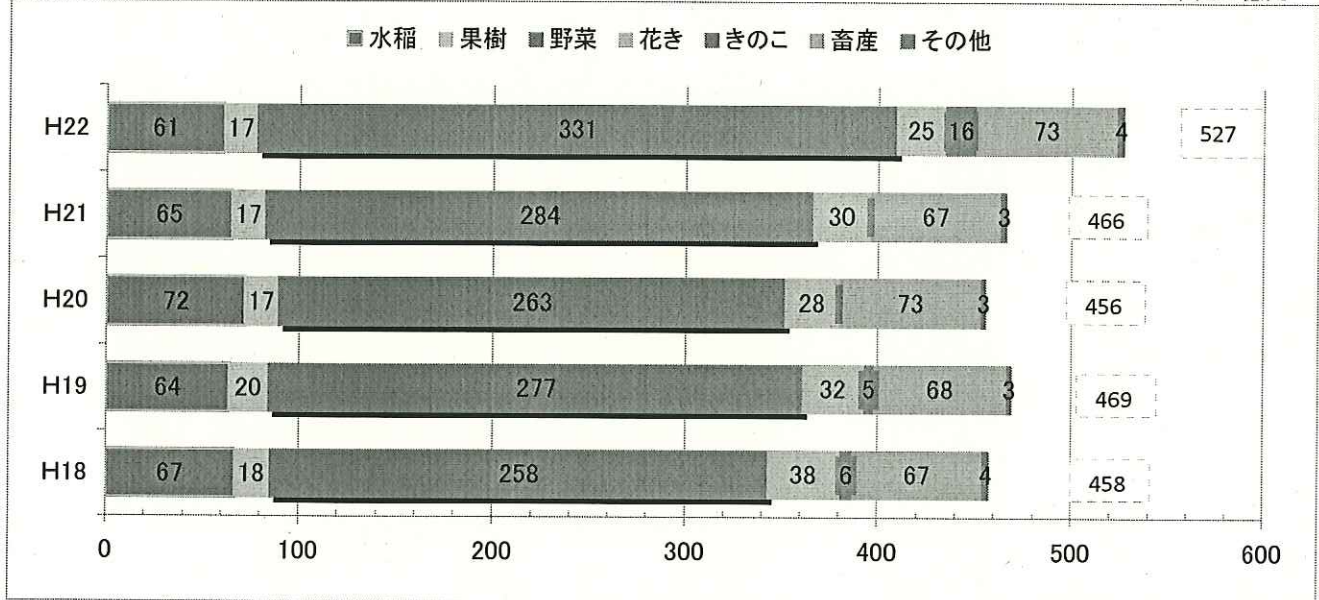


**【農業】**

- ・千曲川に沿って、標高500mから1,500mに耕地が分布し、恵まれた自然環境の中で多様な農業が営まれている。
- ◇ ハヶ岳・浅間山麓地帯の夏季の冷涼な気候条件を活かしたレタスなどの高原野菜
- ◇ 佐久平坦地の良質米、菊やカーネーションなどの花き栽培、コイや信州サーモンなどの養殖
- ◇ 川西地域のりんごなどの果樹栽培、大規模な肉用牛・養豚団地
- ・佐久管内の平成22年度の農業産出額は、県全体（2,738億円）の19.3%を占めており、中でも野菜は、県全体（801億円）の41.4%で県内トップとなっている。

**農業産出額の推移**

単位：億円



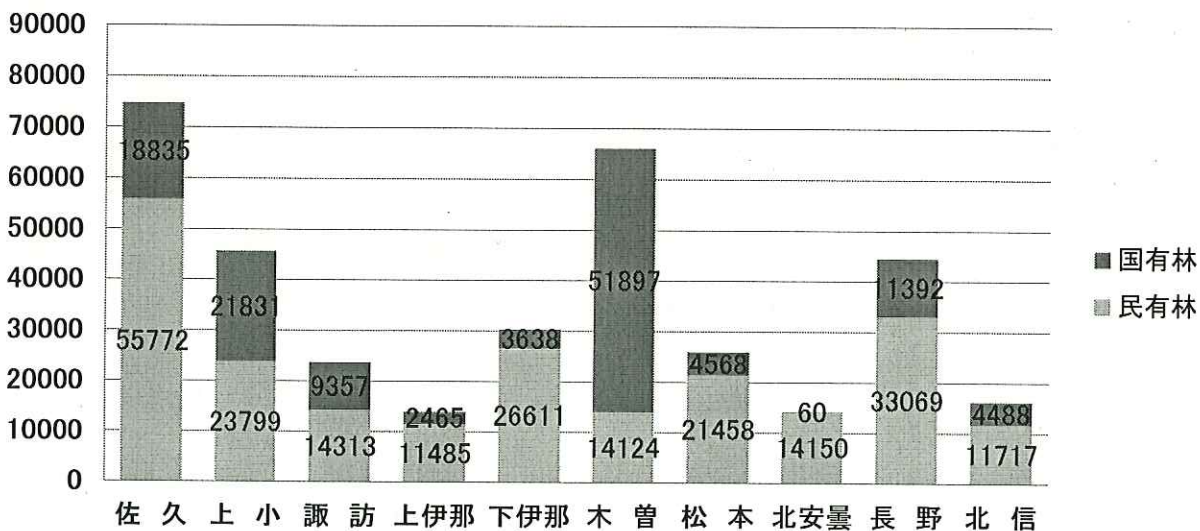
資料：佐久地方事務所農政課

**【林業】**

- ・佐久管内の素材生産量は、民有林が56千 $m^3$ 、国有林が19千 $m^3$ で、合わせて75千 $m^3$ となっている。平成22年度の民有林の素材生産量は県内トップとなっており、そのうち88%をカラマツが占めている。
- ・管内の林業事業者では、効率的な木材の搬出に必要な高性能林業機械の導入を進めており、県下でもトップクラスの素材生産能力を有している。

**長野県の素材生産量(22年度)**

単位： $m^3$



資料：木材流通調査（県林務部）



# 佐久地域

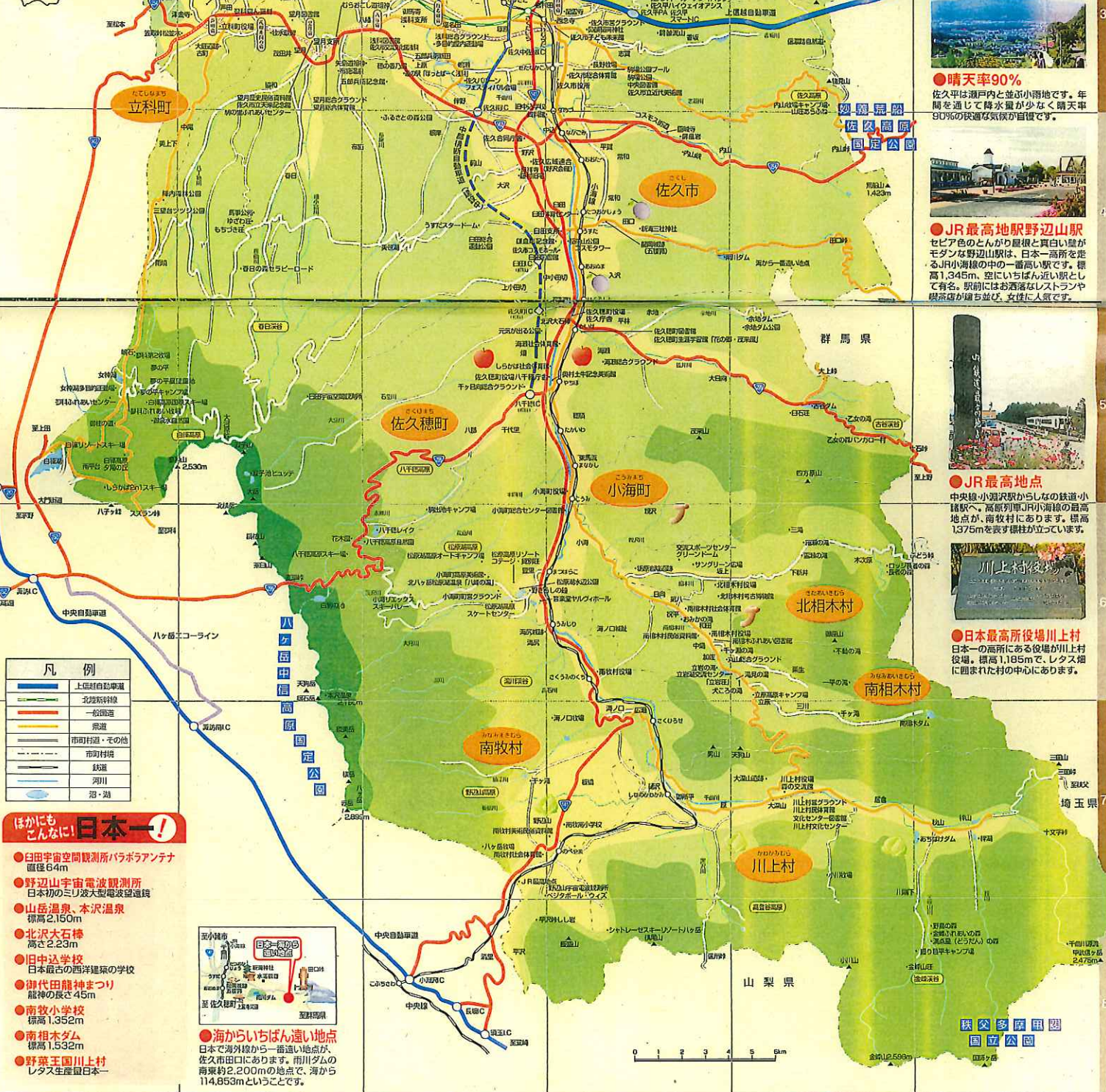
# 観光観光 Saku Area Guide Map マップ

あるある！  
**日本一**

●望月の  
むらおこし道祖神  
高さ2.3m 幅2.2m  
長さ7t



長野県での佐久地域の  
位置図



●晴天率90%  
佐久平は瀬戸内と並び小雨地です。年  
間を通じて降水量が少なく晴天率  
90%の快晴な気候が自慢です。



●JR 最高地駅野辺山駅  
セピア色のトンがり屋根と白い壁が  
モダンな野辺山駅は、日本一高所を定  
るJR小海線の中の一番高い駅です。標  
高1,345m。空いちばん近い駅と  
して名を。駅にはお洒落なレストランや  
喫茶店が並び、女性に人気です。



●JR 最高地点  
中央線・小海線からしなの鉄道・小  
海線へ。高原列車JR小海線の最高  
地点が、南牧村にあります。標高  
1,375mを表す標柱が立っています。



●日本最高所役場川上村  
日本一の高所にある役場が川上村  
役場。標高1,185mで、レススノー  
に囲まれた村の中心にあります。



凡 例	
	上国自動車道
	北陸新幹線
	一般国道
	県道
	市町村道・その他
	市町村境
	鉄道
	河川
	沼・湖

ほかにも  
こんなに！**日本一！**

- 臼田宇宙空間観測所パラボランテナ  
直径64m
- 野辺山宇宙電波観測所  
日本初のミリ波大型電波望遠鏡
- 山岳温泉、本沢温泉  
標高2,150m
- 北沢大石棒  
高さ2,23m
- 日中込学校  
日本最古の西洋建築の学校
- 御代田龍神まつり  
龍神の長さ45m
- 南牧小学校  
標高1,352m
- 南相木ダム  
標高1,532m
- 野菜王国川上村  
レススノー産量日本一



●海からいちばん遠い地点  
日本で海外線から一番遠い地点が、  
佐久市田口にあります。南川ダムの  
南東約2,200mの地点で、海から  
114,853mということです。



秩父多摩甲斐  
国立公園